

警
言

防

編



概 要

都市化の進展と街区の過密化等は、災害発生要因の相乗的な増大を伴い災害事象の複雑多様化、大規模化など消防を取り巻く環境は極めて厳しいものがあります。

消防本部では、市民の生命、身体、財産の保護と災害による被害の軽減を図るため、地域の実情に即した消火・人命救助用資機材等を計画的に整備し、消防活動体制の充実強化に努めています。

また、消防職員においては、日々各種の訓練を実施し、士気の高揚と技術の練磨に励んでいます。

さらに、通信指令業務においては、音声による通報や日本語での通報が困難な方々に対応するシステム及び現場の映像を通信指令員が共有できるシステムを導入し、誰もが円滑かつ安心して通報できる体制の構築を図っています。

その他、地域の諸団体を対象に消防訓練等を実施し、広く市民に防火思想の普及及び防火意識の高揚を図っています。

警 防 活 動

火災・その他の出場状況

区 分		出 場 状 況		
		件 数	車両延台数	延 人 員
火 災	令 和 5 年 度	18	84	277
	令 和 6 年 度	17	58	180
	令 和 7 年 度	14	115	399
火災以外の緊急出場	事 故	4	10	32
	警 戒	34	60	190
	調 査	100	125	388
	消 火	5	24	79
	救 助	100	210	653
	そ の 他 (排水・応援を含む)	311	605	1,806
	計	554	1,034	3,148
そ の 他	水 利 調 査	239	239	611
	風 水 害 (含 訓 練)	2	0	29
	計	241	239	640

救 助 活 動

種別 区分	計	火災	交通事故	機械に よる事故	建物等に よる事故	水難	その他
出場件数	102	2	5	2	45	3	45
活動件数	53	2	3	2	40	1	5
救出人員	87	9	4	28	40	1	5

警防パトロール

区 分	計	昼 間	夜 間
回 数	1,006	990	16
延 人 員	2,630	2,611	19

巡 回 広 報(特別巡回広報を含む)

区分 年	実施回数	延実施時間	延走行距離(Km)	従 事	
				延 人 員	延 台 数
令和5年度	209	203	1,990	466	193
令和6年度	188	232	1,902	448	185
令和7年度	231	263	2,268	654	231

開発行為消防指導

区分 年	受付件数	開発面積 (㎡)	消防水利等設置指導		
			消火栓	貯水槽	その他
令和5年度	51	179,677.88		6	6
令和6年度	59	113,477.74		4	10
令和7年度	37	41,607.11		5	4

署内訓練・自衛消防訓練

署内訓練

種別 \ 区分	実施回数	使用機器台数	参加延人数	訓練延時間
総合実戦訓練	18	45	188	26時間10分
救助訓練	208	622	906	363時間5分
はしご車操作訓練	5	5	14	5時間
出場準備訓練	12	62	197	2時間
規律訓練・その他	228	430	1,434	289時間
計	471	1,164	2,739	685時間15分

自衛消防訓練及び出前講座

種別 \ 区分	実施回数	延人数	使用器具	指導署員数
学校・幼稚園・保育所	17	4,358	73	53
旅館・ホテル 共同住宅	13	244	59	37
市場・マーケット	7	85	22	19
老人ホーム・福祉施設	42	548	141	127
病院	3	56	12	9
自主防災会 自治会 (出前講座含む)	15	262	18	30
その他事業所	39	1,206	172	120
計	136	6,759	497	395

主 力 機 械

主力機械配置状況

項目 配置	種 別	登録年	登録番号	総排気量 (ℓ)	免許 種類	積載水量等	ポンプ別
本部	公 用 車	H23	和泉３０１た１５７４	1.79	普通		
〃	広 報 車	H26	和泉８００す６６９２	1.49	普通		
〃	査 察 車	R7	和泉８８３あ１０１６	0.65	普通		
署	化学消防ポンプ自動車	H19	和泉８３０そ９１１	10.52	大型	泡原液1400ℓ 水1000ℓ積載	A1級
〃	15mはしご付消防ポンプ自動車	H23	和泉８３０さ１００６	6.40	中型		A2級
〃	化学消防ポンプ自動車 (キャブス・フォームプロ装置付)	H22	和泉８３０す１００２	6.40	中型	泡原液400ℓ 水1500ℓ積載	A2級
〃	水槽付消防ポンプ自動車 (キャブス装置付)	H25	和泉８３１さ１００１	6.40	中型	水1500ℓ積載	A2級
〃	救 助 工 作 車	H26	和泉８３０せ１００３	6.40	中型		A2級
〃	水槽付消防ポンプ自動車	R3	和泉８３０さ１００４	4.00	準中型	水1300ℓ積載	A2級
〃	消 防 資 材 搬 送 車	H25	和泉８００す５７９３	4.00	準中型		
〃	消 防 ポ ン プ 自 動 車	R7	和泉８３０せ１００５	4.00	準中型		A2級
〃	消防ポンプ自動車（予備）	H21	和泉８３０ぬ１０１０	4.00	準中型		A2級
〃	指 揮 車	R3	和泉８３０た１００７	2.69	普通		
〃	高 規 格 救 急 車	R7	和泉８３０す９９１	2.69	普通		
〃	高 規 格 救 急 車	R2	和泉８３０さ９９４	2.69	普通		
〃	高規格救急車（予備）	H28	和泉８３０さ９９３	2.69	普通		
団	可搬式小型動力ポンプ積載車	H21	和泉８１０な１	1.99	普通	可搬式小型動力 ポンプ積載	B2級
〃	救助用資機材搭載型 小型動力ポンプ積載車	R5	和泉８００せ１２６７	1.99	普通	可搬式小型動力 ポンプ積載	B2級

主力機械出場状況

出場別			登録番号	火災	救急	警戒	訓練	その他	計	年間 走行 距離 (km)
配置	車両別									
本部	公	用 車	和泉301た1574					73	73	2,237
〃	広	報 車	和泉800す6692	2			19	313	334	4,740
〃	査 察 車 (旧) ※ 1		和泉880あ1210	1			2	198	201	2,180
〃	査 察 車 (新) ※ 2		和泉883あ1016				1	72	73	1,074
署	化 学 消 防 ポ ン プ 自 動 車		和泉830そ911	1			3	5	9	120
〃	15m は し ご 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車		和泉830さ1006	2			3	16	21	271
〃	化 学 消 防 ポ ン プ 自 動 車 (キャブス・フォームプロ装置付)		和泉830す1002	6			4	25	35	365
〃	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車 (キ ャ ブ ス 装 置 付)		和泉831さ1001	23		25	15	328	391	2,453
〃	救 助 工 作 車		和泉830せ1003	23		11	14	307	355	2,408
〃	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車		和泉830さ1004	16		5	69	697	787	5,865
〃	消 防 資 材 搬 送 車		和泉800す5793	3			24	41	68	1,451
〃	消 防 ポ ン プ 自 動 車		和泉830せ1005	10			1	19	30	164
〃	消 防 ポ ン プ 自 動 車 (予 備)		和泉830ぬ1010	1			28	12	41	424
〃	指 揮 車		和泉830た1007	22		6		47	75	540
〃	高 規 格 救 急 車 (旧) ※ 3		和泉830さ992		3			1	4	38
〃	高 規 格 救 急 車 (新) ※ 4		和泉830さ991	20	2,744			66	2,830	26,259
〃	高 規 格 救 急 車		和泉830さ994	7	1,831			74	1,912	19,633
〃	高 規 格 救 急 車 (予 備)		和泉830さ993	1	421		1	25	448	4,745
団	可 搬 式 小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車		和 泉 8 1 0 な 1	2			10	2	14	155
〃	救 助 用 資 機 材 搭 載 型 小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車		和泉800せ1267	2			15	2	19	203
合 計				142	4,999	47	209	2,323	7,720	75,325

※1 令和7年12月23日 運用停止 ※3 令和7年4月4日 運用停止
 ※2 令和7年12月24日 運用開始 ※4 令和7年4月5日 運用開始

消防水利

管内の消火栓、防火水槽等消防水利の充足率は91％で年次計画により逐次充実強化を図るとともに、防火水槽及び水道管の耐震化を推進しています。

また、現有施設は火災に備えて常に点検整備し維持管理に努めています。

消防水利の現況

種別 区分	消火栓	防火水槽			防火井戸		河川	池	プール
		40t未満	40t以上	飲料水兼用耐震性貯水槽100t	補給弁有	補給弁無			
公設	1,640		35	2	1	18	85		6
私設		33	189					2	
計	1,640	33	224	2	1	18	85	2	6

配水管口径別消火栓設置状況

口径 区分	75mm	100mm	150mm	200mm	250mm	300mm	350mm	400mm	500mm	600mm	計
市水道	207	546	246	367	11	64	128	33	3		1,605
府管工業水道				10	4	2		8	8	3	35
計	207	546	246	377	15	66	128	41	11	3	1,640

消火栓 高規格救急車(旧)※3

区分 年	新設	移設	修理	調査整備状況		消火用水 使用量(t)
				点検数	整備数	
令和5年度		4	2	10,147	579	1195.2
令和6年度		4	6	10,188	739	554.9
令和7年度		11	3	9,392	507	1105.1

通 信

通信施設

無線電話				有 線 電 話			
	基地局	移動局		火災報知専用電話 (119)		署所 専用電話	電話回線数
		車載	携帯				
防災相互波	1	1	1	NTT専用回線	6	1	22
				IP電話回線	4		
消防救急デジタル無線	1	17	30	携帯電話 専用電話	4		

その他	府医療機関情報システム	1
	防災行政無線(移動局)	2
	防災相互無線(携帯局)	1
	府防災行政無線	1
	気象観測用機器	1
	高機能指令システム	1
	防災行政無線(携帯局)	1
	同報系防災行政無線遠隔装置	1

緊急通信受信状況

区 分	計		119		一般加入		その他
火 災	27	18	23	18	4		
救 急	5,024	3,085	4,605	3,031	392	54	27
その他災害	235	125	144	114	79	11	12
間違い	645	481	597	481	48		
いたずら	84	56	84	56			
病院問い合わせ	926	369	455	369	468		3
計	6,941	4,134	5,908	4,069	991	65	42

■ 数値は携帯電話・自動車電話からの受信で内数

気象情報等発令回数

(令和7年4月～令和8年3月)

月別 種別			計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
気	警報	暴風													
		強風													
		波浪													
		雷													
		大雨	1				1								
		洪水													
		津波													
		高潮													
象 情 報	注意報	強風	45	3	7	1		1	1	2	5	5	9	3	8
		波浪	44	3	7	1		1	1	2	5	5	9	3	7
		乾燥	39	9	3	2		1	1	2	4	4	5	3	5
		雷	102	4	9	6	23	17	10	9	3	6	6	5	4
		大雨	6			4	1		1						
		洪水	1				1								
		津波													
		高潮	1												1
		濃霧	1		1										
		霜	23	7											16
		風雪	1											1	
		大雪	2											2	
		低温	3										1	2	
		光化学スモッグ	2			1	1								
その他															
津波情報			85				82					3			
光化学スモッグ			2			1	1								
地震情報			39	5		2	14	1	3	4	1	3	6		
火災気象通報			162	23	18	4		4	2	6	15	17	31	15	27
その他			452	25	15	41	60	86	79	16	27	18	49	25	11
合計			1,011	79	60	63	184	111	98	41	60	61	116	59	79

防火図画コンクール応募状況